

小規模層から放出された農地の規模拡大層による吸収状況(2025 年農林業センサス)

表1 1経営体当たりの経営耕地面積の変化
(2020年から2025年)

	1経営体当たりの 経営耕地面積 (a/経営体)		増減率 (%)
	2020年	2025年	
全国	305.3	364.2	19.3
神奈川県	87.1	98.6	13.3
横浜市	80.3	92.8	15.6
鶴見区	156.0	49.6	-68.2
神奈川区	98.2	106.2	8.0
西区	-	-	-
中区	-	-	-
南区	-	-	-
保土ヶ谷区	74.9	105.3	40.5
磯子区	32.7	38.9	18.9
金沢区	42.3	45.8	8.2
港北区	66.4	77.0	16.0
戸塚区	94.7	99.2	4.7
港南区	44.6	53.6	20.2
旭区	73.2	87.9	20.1
緑区	81.4	83.3	2.3
瀬谷区	95.2	95.3	0.1
栄区	60.8	66.8	9.9
泉区	98.4	131.6	33.8
青葉区	75.4	115.7	53.5
都筑区	67.9	73.0	7.6
川崎市	52.9	50.7	-4.1
川崎区	-	-	-
幸区	39.0	41.3	5.8
中原区	36.2	27.1	-25.1
高津区	42.2	42.3	0.2
多摩区	38.5	34.8	-9.7
宮前区	62.9	58.8	-6.5
麻生区	67.4	70.0	3.9
相模原市	78.9	88.9	12.6
緑区	75.0	87.0	16.0
中央区	93.8	105.2	12.2
南区	75.0	81.0	8.0
横須賀市	108.1	133.3	23.3
平塚市	105.7	114.2	8.0
鎌倉市	89.0	103.7	16.6
藤沢市	95.0	111.3	17.1
小田原市	89.1	94.6	6.2
茅ヶ崎市	79.1	75.2	-5.1
逗子市	-	-	-
三浦市	135.7	150.4	10.9
秦野市	82.5	95.2	15.4
厚木市	78.2	109.1	39.5
大和市	74.7	102.6	37.3
伊勢原市	108.3	131.0	20.9
海老名市	106.6	113.2	6.2
座間市	80.8	103.7	28.3
南足柄市	66.3	67.4	1.6
綾瀬市	96.3	85.3	-11.4
葉山町	58.6	55.2	-5.8
寒川町	74.3	78.6	5.8
大磯町	85.0	84.6	-0.5
二宮町	120.8	118.7	-1.7
中井町	79.3	80.5	1.5
大井町	74.5	76.4	2.5
松田町	47.3	60.1	27.0
山北町	45.2	63.8	41.1
開成町	70.3	88.8	26.4
箱根町	-	-	-
真鶴町	81.7	84.2	3.0
湯河原町	75.4	82.5	9.4
愛川町	107.1	123.0	14.9
清川村	58.3	52.8	-9.5

○神奈川県内で1経営体当たりの経営耕地面積が大きい市町村は、三浦市 (150.4a)、横須賀市 (133.3a)、伊勢原市 (131.0a)、愛川町 (123.0a)、二宮町 (118.7a)、平塚市 (114.2a)、海老名市 (113.2a)、藤沢市 (111.3a) である。

○全国に比べ、神奈川県では、規模拡大の速度は遅い
(増減率 全国 19.3%に対し神奈川県 13.3%)。

○神奈川県内で規模拡大の速度が速い市町村は、山北町 (41.1%)、厚木市 (39.5%)、大和市 (37.3%)、座間市 (28.3%)、松田町 (27.0%)、開成町 (26.4%)、横須賀市 (23.3%) である。

表2 経営耕地面積規模別経営耕地面積の変化（2020年から2025年）

単位：ha

	計	0.3ha 未満	0.3～ 0.5	0.5～ 1.0	1.0～ 1.5	1.5～ 2.0	2.0～ 3.0	3.0～ 5.0	5.0～ 10.0	10.0～ 20.0	20.0～ 30.0	30.0～ 50.0	50.0～ 100.0	100～ 150	150ha 以上
全国	-234,248	-33	-21,356	-60,579	-47,238	-35,124	-43,837	-40,139	-32,199	-11,299	-1,189	6,184	4,476	13,326	34,757
神奈川県	-1,256	-41	-285	-748	-473	-266	-105	40	82	164	77		13		

○規模拡大層は、全国では30ha以上の層であるのに対し、神奈川県では3ha以上の層であり、境界線は低い位置にある。

○小規模層から放出された農地の規模拡大層による吸収率は、全国で20%※1であるのに対し、神奈川県では19.6%※2であり、いずれも放出された農地の2割程度しか規模拡大層は吸収できていない。

※1 全国における小規模層（30ha未満層）から放出された農地面積：292,993ha、規模拡大層（30ha以上層）が拡大した面積：58,743ha

※2 神奈川県における小規模層（3ha未満層）から放出された農地面積：1,917ha、規模拡大層（3ha以上層）が拡大した面積：375ha